

**Neoma Academy**



NEOMA ACADEMY

第9回ネオマアカデミー

# 「これからの家づくりで考える、気候変動の抑制と適 応」

講師 岡 和孝先生

スケジュール

- |        |              |
|--------|--------------|
| 17:00~ | はじめに (事務局より) |
| 17:15~ | 基調講演 〈岡先生〉   |
| 18:30  | 終了予定         |

※終了時間は当日の内容により左右することがあります。ご了承下さい。

# 適切な設定でご視聴ください

- ご覧頂く画面は、自由に動かしたり大きくするなどカスタマイズが可能です

## ■ 各アイコンのご説明

 **Q&A**  
・ 講師からの質問への回答

 **アンケート**  
ご回答宜しくお願ひします

 **関連資料**  
・ 本日のレジューム

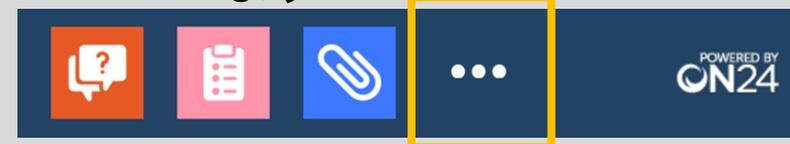
 **講師紹介**

## ■ 映像や音声に遅延等が生じた場合は以下をお試しく下さい

- ・ ブラウザの更新（リフレッシュ）
- ・ 通信環境の改善（有線LANの使用、ルーターの再起動等）
- ・ 他のプログラムやアプリを閉じる
- ・ デバイスを切り替える

## スマホ視聴の場合

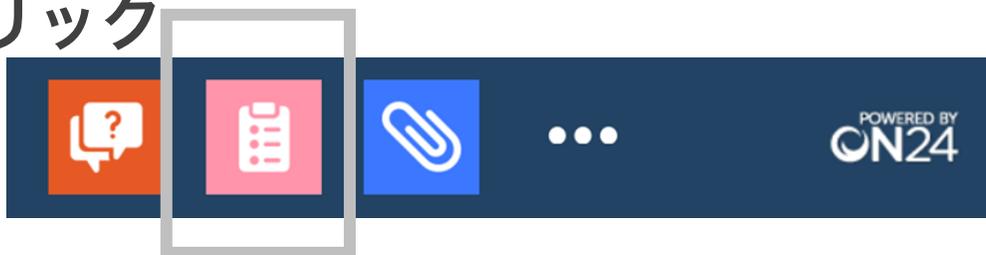
クリックしていただきますと各種アイコンが出てきます





## アンケートへの回答方法

- 画面 下部のアンケートボタンをクリック



アンケートボタン

- ウェビナー終了後に  
自動的にアンケート画面に移動





# NEOMA ACADEMY -良質空間計画-

ネオマアカデミーとは

「あたたかい家に暮らす」ことが、売り手・住まい手にとってどのような価値があるのか。

有識者、専門家等にもご協力頂きながら、様々な視点から情報を発信させて頂く場です。

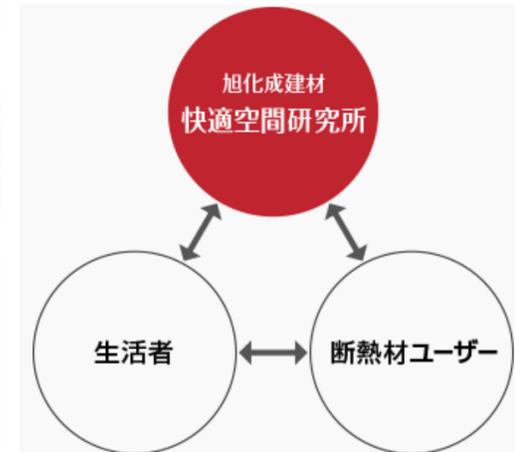
住宅性能

トレンド

工務店経営

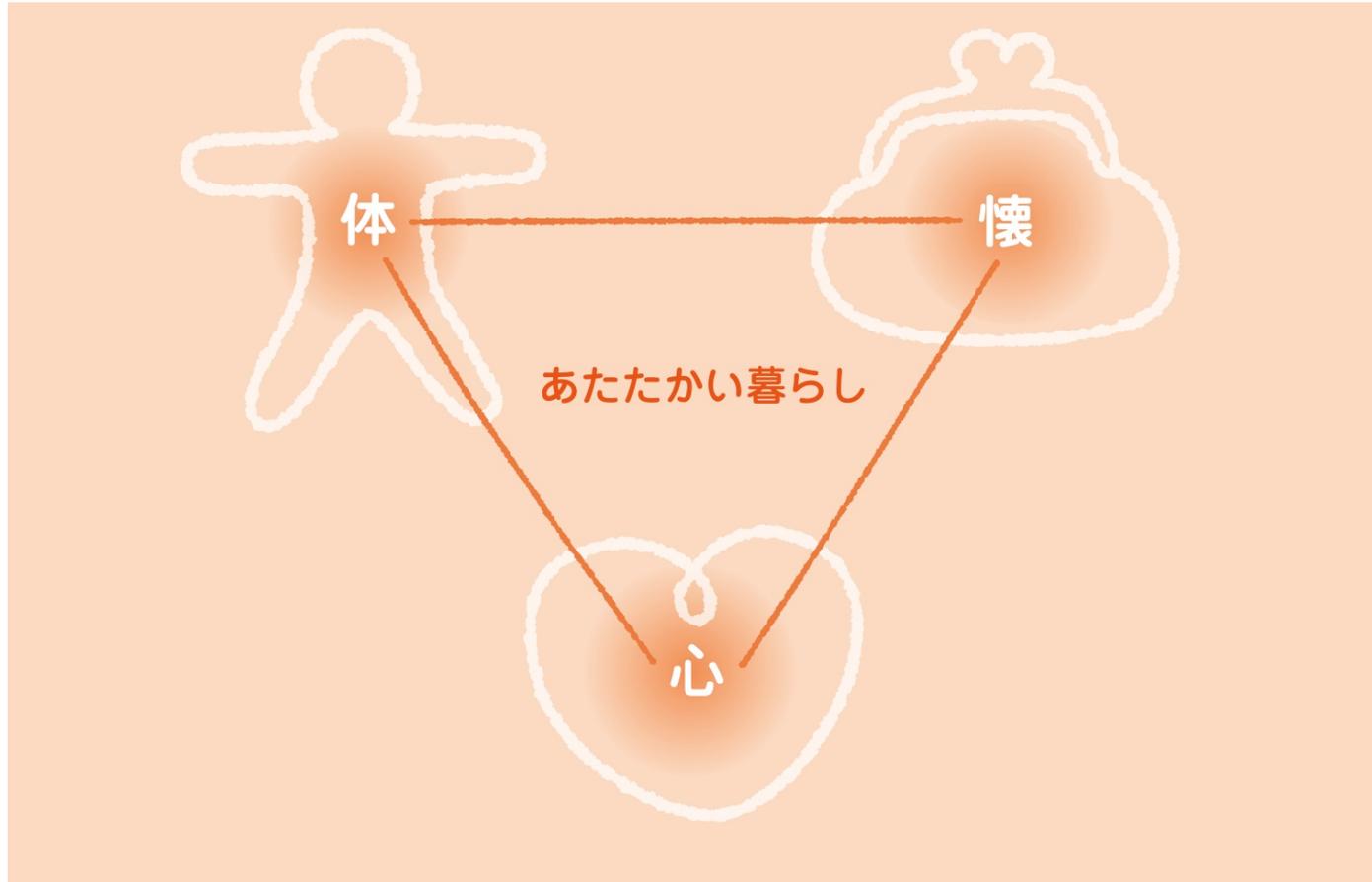
工ネルギー

健康や快適性





## 「真の高断熱住宅」とは??





2021年度のネオマアカデミー各分野の専門家にご登壇頂き、ご説明をさせて頂きました-



これまでのご講演頂いた内容を踏まえ

目指したい断熱性能：HEAT20 『G2』 以上



## 2022年度のネオマアカデミー

今建てる家の行く末を見据え「住み継ぐ家づくり」をテーマに、  
あたたかい住まいの作り方から伝え方を共有する場

### ポイント

- ▶ 今建てる家の行く末を見据え「住み継ぐ家づくり」をテーマに、検討が必要なポイント **個人最適の住まい**
- ▶ カーボンニュートラルの実現にむけて、住まいに求められる検討項目 **社会最適の住まい**
- ▶ 住まいの在り方が大きく変化中、これから求められる住まいの役割と可能性 **未来の住まいの可能性**

今建てる家の行く末を見据え、これから求められる住宅の指標や可能性について

より専門性の高いコンテンツを企画予定



## 社会は常に変化を続け、我々の生活に影響を与える

### 世界社会の変化

脱炭素化

エネルギー源の多様化

医療技術の発達

### 日本社会の変化

健康/平均寿命の延長

大災害への対応

未病/予防医療技術向上

超高齢化・少子化

あらゆる分野の2極化

仮想空間での生活

人口増加

IT/デジタル技術向上

輸送手段の多様化

地球環境の変化・テクノロジーの発達等の様々な変化で  
これから我々にとって、家の役割が大きく変化することが予想されている



日本で今、建てられている住宅は、  
「子供たちが大人になった時でも誇れる住宅」になっているのか

気候変動、自然災害、少子高齢化などの社会問題に対して

テクノロジーの発達やエネルギー問題に対しては

今、皆様が建てている住宅は**50年後も100年後も**そこにあり続け  
老後の私たちが住み続けている可能性が高い





## 私たちの生活の大きな影響を与える要素 = 毎日のように目にする「異常気象」

世界中で取り上げられる生命を脅かす極端現象

日本での大雨(50mm/h)の発生回数は50年前から約1.4倍に



ギリシャ・エビア島で起きた山火事で、消火に当たる消防士=10日（ロイター）

### カナダで49.5度、アメリカで54度 - 世界を襲う熱波 その原因と対策は

パブリックエンゲージメント林  
2021-07-16



今年2021年の夏、私たちは空前の猛暑に見舞われています。

日本の6月の平均気温は約22.7度\*ですが、緯度の高いカナダで、49.5度の気温が記録されました。カナダ\*からアメリカ\*、ロシア\*から北極圏\*まで、記録的な熱波が私たち人間はもちろん、動植物の命を脅かしています。

気温の上昇が健康に悪影響を及ぼすだけでなく、頻発する山火事で動物たちの生態系が破壊され、送電網の故障がますます起こりやすくなって地域社会全体が危険にさらされています。



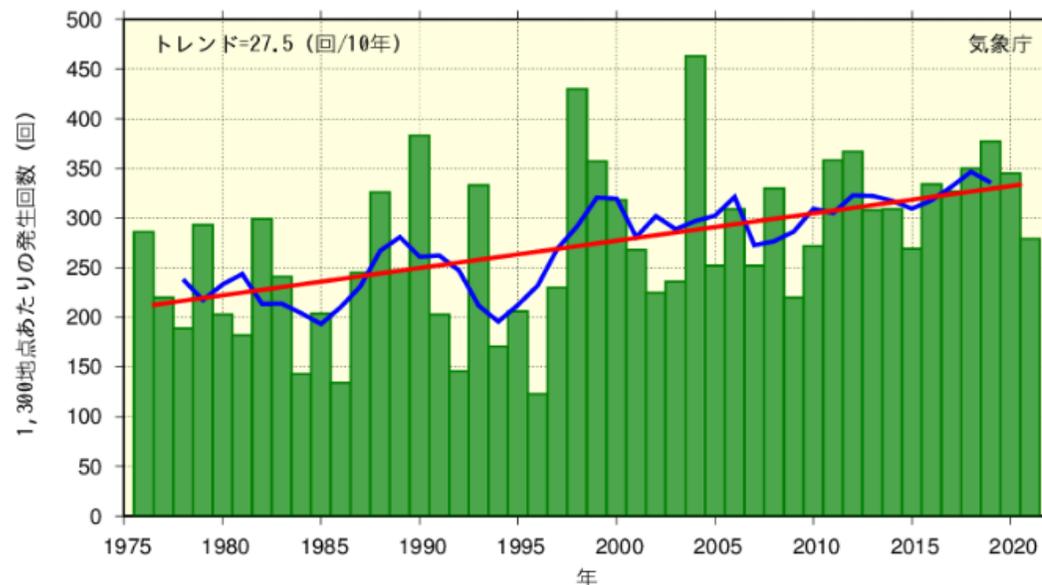
### パキスタン北部 氷河湖が決壊 橋流される 熱波で被害拡大懸念

2022年5月10日 4時05分 気象

記録的な暴風、イギリス各地で倒木などの被害 3人死亡



【全国アメダス】1時間降水量50mm以上の年間発生回数



## 異常気象の背景にある一つの要因として「気候変動」が挙げられる



# 気候変動は避けて通れない世界の社会問題 = どの業界でも避けることのできな

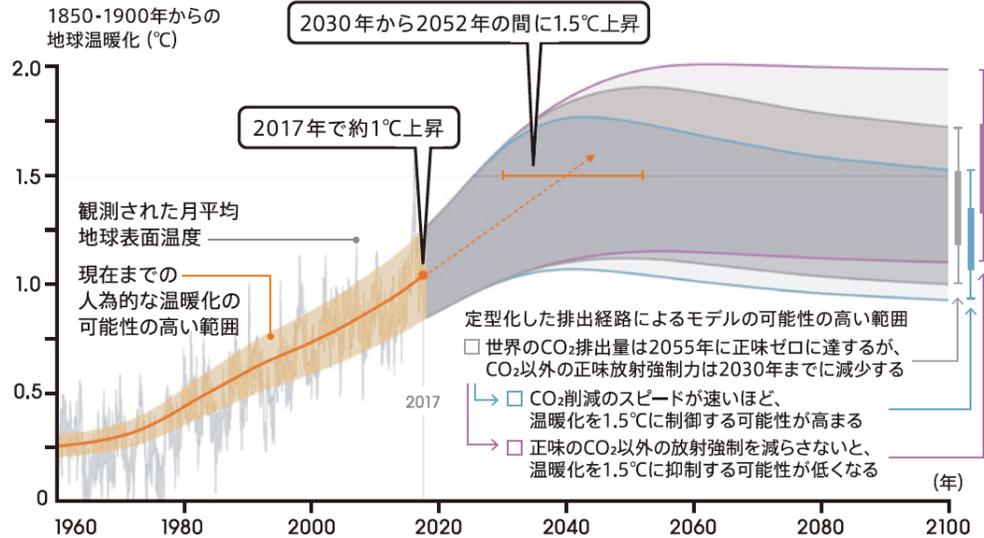
## いテーマ 地球の平均温度 1.5°C上昇は将来避けられない事実。最悪では4.8°C

上昇

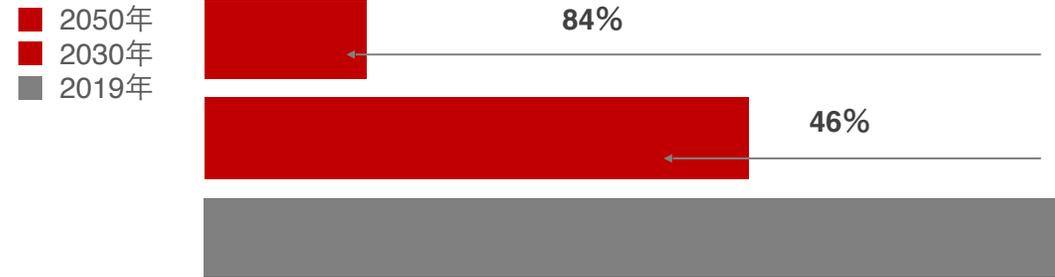
■温暖化対策を講じても1.5°Cの上昇は避けられな

■2021年時点、既に1.09°C上昇

い



1.5°C上昇を抑える為に必要な世界中の温室効果ガス排出削減量



“温室効果ガスさらに排出削減を” 国連のIPCCが8年ぶり報告書 | NHK | 環境

気温の上昇は我々の実生活に影響を及ぼすのか、正しく理解することが重要

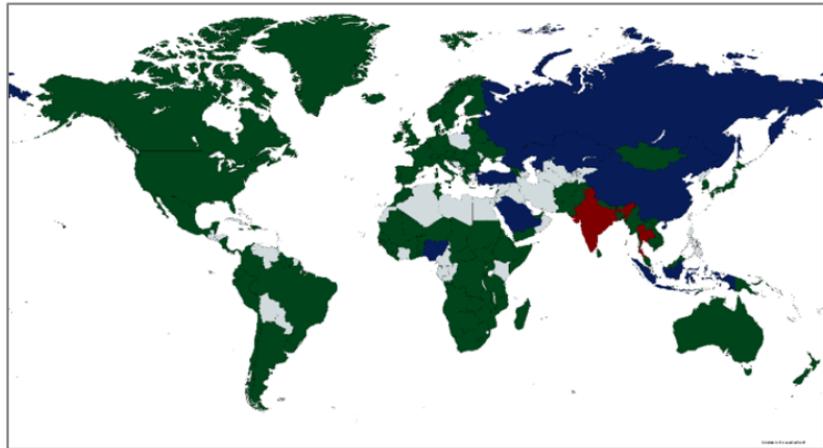


# 世界中で行われている対応 = 気候変動に対する「抑制」

世界で対応している中で日本だけ遅れを取ることは許されな

い状況に

■2050年～2070年までにカーボンニュートラルを表明した国・地域  
(2021年11月時点)



■ 2050年までのカーボンニュートラル表明国、■ 2060年までのカーボンニュートラル表明国、■ 2070年までのカーボンニュートラル表明国  
[あらためて振り返る、「COP26」\(後編\)～交渉ポイントと日本が果たした役割 | スペシャルコンテンツ | 資源エネルギー庁 \(meti.go.jp\)](#)

・ COP26終了時点で150ヶ国以上。(世界全体のCO2排出量に占める割合は88.2%)

■各国でも目標を定め、達成に向けた活動を行っている

	カーボンニュートラル 目標	グリーン×成長戦略 の記載ぶり
日本	2050年 カーボンニュートラル <総理所信演説(2020年10月)>	成長戦略の柱に <b>経済と環境の好循環</b> を掲げ、 <b>グリーン社会の実現</b> に最大限注力(中略)もはや、温暖化への対応は <b>経済成長の制約</b> ではありません。積極的に温暖化対策を行うことが、 <b>産業構造や経済社会の変革</b> をもたらし、 <b>大きな成長</b> につながるという発想の転換が必要です。 <第203回総理所信演説(2020年10月)>
アメリカ	2050年 カーボンニュートラル <2020年7月バイデン氏の公約>	高収入の雇用と公平なグリーンエネルギーの未来を創造し、 <b>近代的で持続可能なインフラ</b> を構築し、連邦政府全体で科学的完全性と証拠に基づく政策立案を回復しながら、 <b>国内外の気候変動対策</b> に取り組む。気候への配慮を <b>外交政策と国家安全保障の不可欠な要素</b> に位置付け。 <気候危機対処・雇用創出・科学的完全性の回復のための行政行動に関するファクトシート (2021年1月)>
EU	2050年 カーボンニュートラル <長期戦略提出(2020年3月)>	<b>欧州グリーンディール</b> は、公正で繁栄した社会に変えることを目的とした <b>新たな成長戦略</b> であり、2050年に温室効果ガスのネット排出量がなく、 <b>経済成長が資源の使用から切り離された、近代的で資源効率の高い競争力のある経済</b> 。 <The European Green Deal (2019年12月)>
英国	2050年 カーボンニュートラル <長期戦略提出(2020年12月)>	2世紀前、英国は世界初の産業革命を主導した。(中略)英国は、 <b>グリーンテクノロジー</b> (風力、炭素回収、水素など)に投資することで世界を新しい <b>グリーン産業革命</b> に導く。 <The Ten Point Plan for a Green Industrial Revolution (2020年12月)>
中国	2060年 カーボンニュートラル <国連総会一般討論(2020年9月)>	<b>エネルギー革命</b> を推進し <b>デジタル化</b> の発展を加速。経済社会全体の全面的 <b>グリーンモデリチェンジ</b> 、 <b>グリーン低炭素の発展</b> の推進を加速。 <第14次五年計画 原案(2020年11月)>
韓国	2050年 カーボンニュートラル <長期戦略提出(2020年12月)>	カーボンニュートラル戦略を <b>将来の成長の推進力</b> として利用 将来世代の生存と持続可能な未来のために、GHG排出量を削減するという課題は守らなければならない国際的な課題であり、この課題は <b>将来の成長の機会</b> と見なされるべき。 <韓国の長期低排出発展戦略 (2020年12月)>

## 気候変動の「抑制」に対し様々な側面から行動を取ることが一般的な時代へ

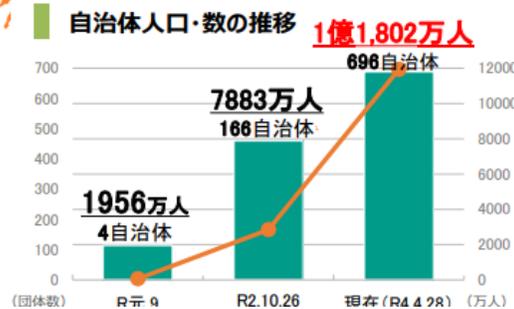


# 気候変動に対する「抑制」 = お住まいの自治体でも対応を講じている

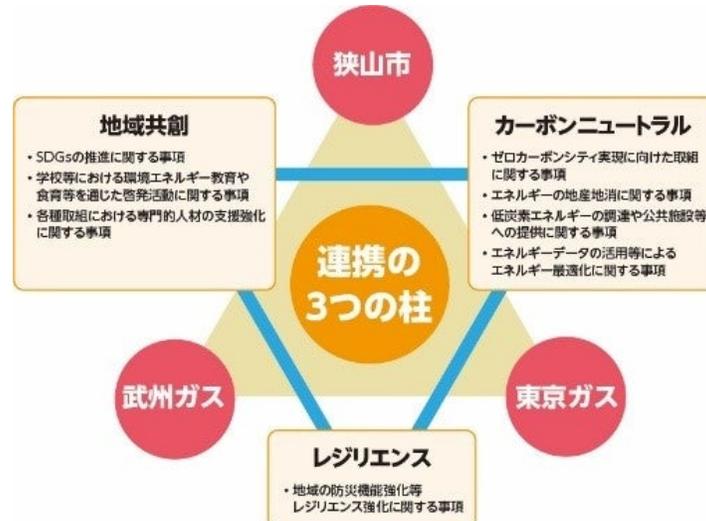
■ゼロカーボンシティ 表明自治体

※2050までにCO2排出実質ゼロを表明

表明都道府県 (1億590万人)



■民間企業と協業し省エネ・再エネ政策を行う



包括連携協定イメージ

■地域で取り組む「ゼロカーボンシティ」

地域の新たな未来をつくる  
ゼロカーボン北海道



ニセコ町では環境非常事態を独自宣言  
地域でのゼロカーボンシティへ取り組み

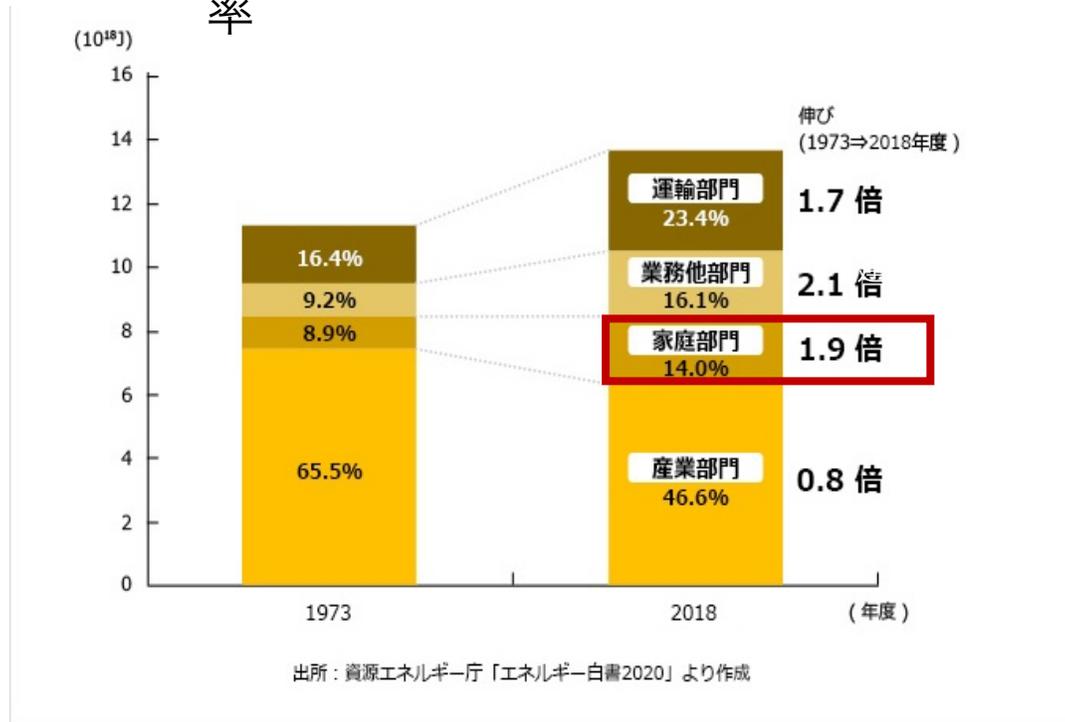
自分ごととして危機感を感じ、何かを変えていく必要があるのではないか



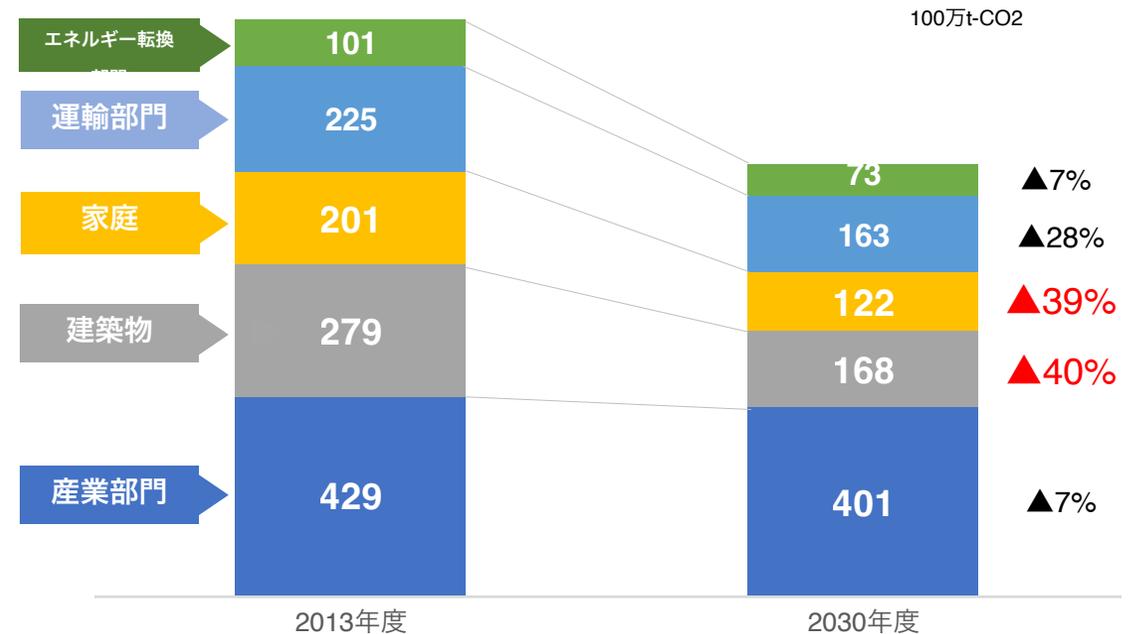
# 気候変動に対する「抑制」 = 住宅分野でも避けては通れない課題

## 題

最終エネルギー消費の部門別伸び率



CO2の各部門の排出量の目安

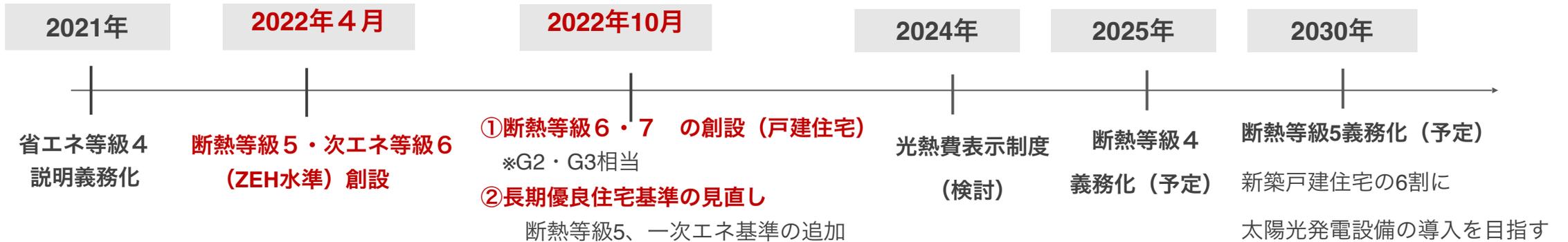


[whitepaper2020pdf\\_2\\_1.pdf \(meti.go.jp\)](http://whitepaper2020pdf_2_1.pdf(meti.go.jp))

現代の住まいは生活の利便性や快適性を求め、エネルギーを意識せずに消費している



# 住宅業界に気候変動に対する「抑制」 = これからは会社として対応して当たり前な社会



【世界との断熱基準の比較 (2022年現在)】

	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	韓国	日本
省エネ基準への適合義務化	義務	義務	義務	義務	義務	努力義務 (一部義務)

気候変動抑制 (省エネ) への対応は、  
企業の姿勢として必須条件に。  
住宅性能の数字だけでの差別化は難しくなる時代へ。

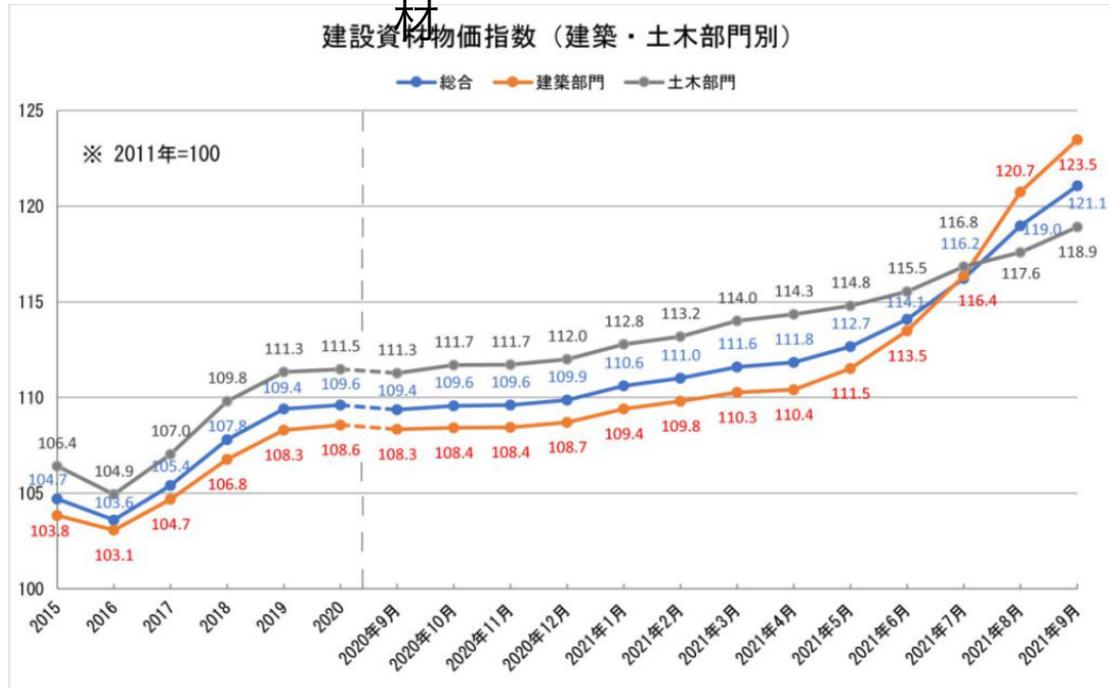
気候変動抑制への対応は、企業として当たり前前の条件に



# 価格・性能だけでは差別化できない時代へ

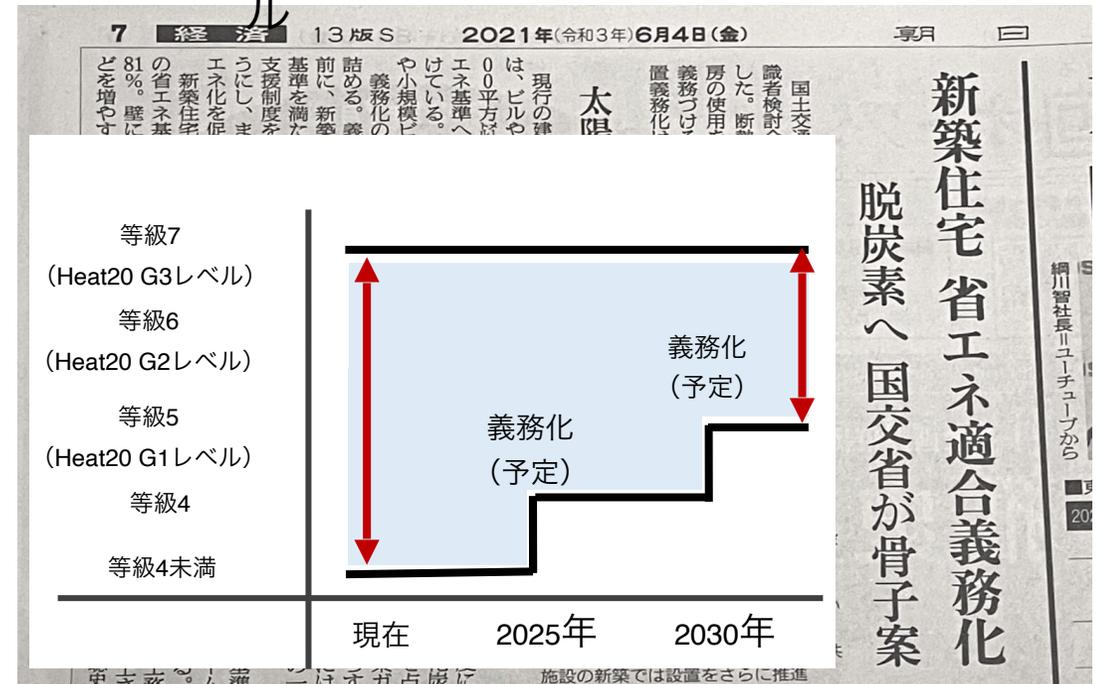
高騰する建設資

材



義務化により狭まる断熱レベ

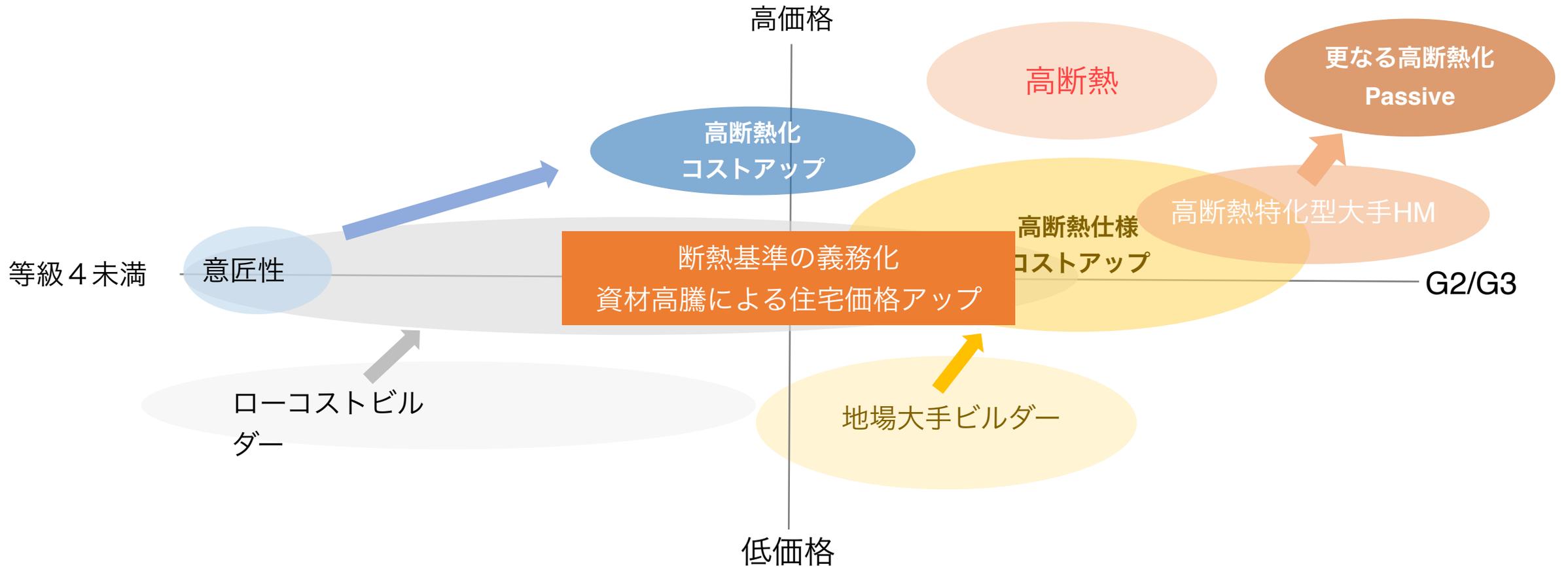
ル



これまでの価格と性能で差別化戦略は難しくなる

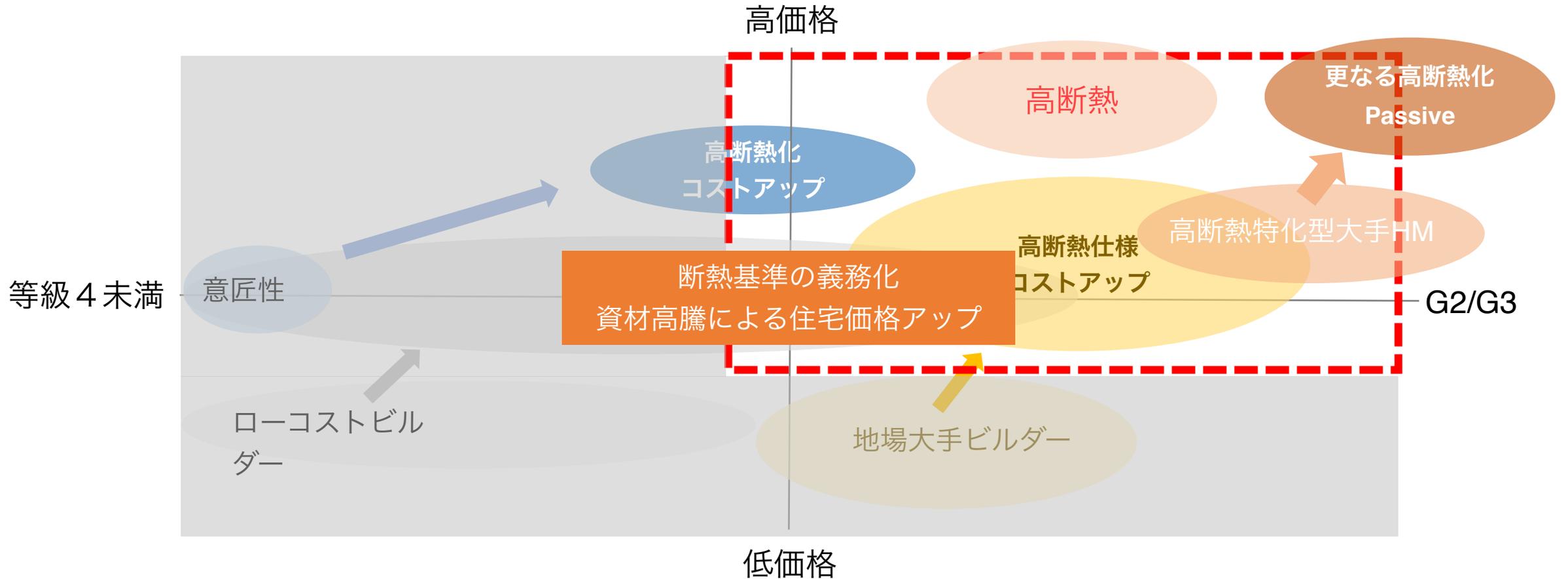


# 外部環境の変化がもたらす住宅の性能と価格





# 高価格・高性能に限定されていく住宅業界



今後、より限られていく土俵の中でどのように差別化すべきか



# 今後の住宅業界 = 社会の変化を考慮し将来を見据えた家づくりがテーマ

住宅業界に影響を与える外的要因 (PEST分析)

## Politics (政治的)

- 2050年カーボンニュートラル実現に向けて政策
  - 省エネ義務化・上位等級の設立 (断熱等級5・6・7)
  - 再エネ・木材活用の促進
- SDGsに即した政策

省エネ制度の改訂

## Society (社会的)

- 多様な災害甚大化・多発化
- 少子高齢化・世帯数の減少  
(2040年ごろには高齢単独世帯が6軒に1軒)
- 職人や工務店の労働人口減少
- 新築着工数の減少
- 空き家増加
- オンラインでの経済活動の更なる普及

## Economy (経済的)

- デジタル技術向上による集客・接客方法の多様化
- 省エネ住宅への金利優遇・補助金 (国・自治体)
  - 鳥取県NEST/東京ゼロエミ/ etc
- 災害対策への補助
- 炭素税の導入

厳しい資材高騰  
省エネ・再エネ・災害対策  
への補助金

## Technology (技術的)

- 建築現場の省施工・デジタル技術の向上
  - パネル化・3Dプリンタ
- AI/IoT技術の向上
  - 住宅内で様々な機器と生活の連携を行う
- センシング技術向上
- 設備の更なる省エネ化・再エネ技術の向上
- 脱石化の新エネルギー・素材の台頭

脱石化素材・再エネ・  
インフラの変化

今後、気候変動の抑制・適応を軸に住宅分野の動向が決定する



これからの家づくりに求められること = 変わりゆく環境を捉え、将来を見据えた家作り

住まい手+作り手

従来の家の  
生活空間  
(間取り・アクセス  
等)

+

今後の家作りの基盤  
気候変動に対する「抑  
制」

断熱性能向上・高効率設  
備導入による省エネ

再生エネルギー  
自然エネルギーの活用

+

求められる付加価値  
気候変動に対する「適  
応」

地域の気候変動を  
見据えた性能  
住まい手の健康・心地よ  
さ

災害レジリエンス  
生体レジリエンス

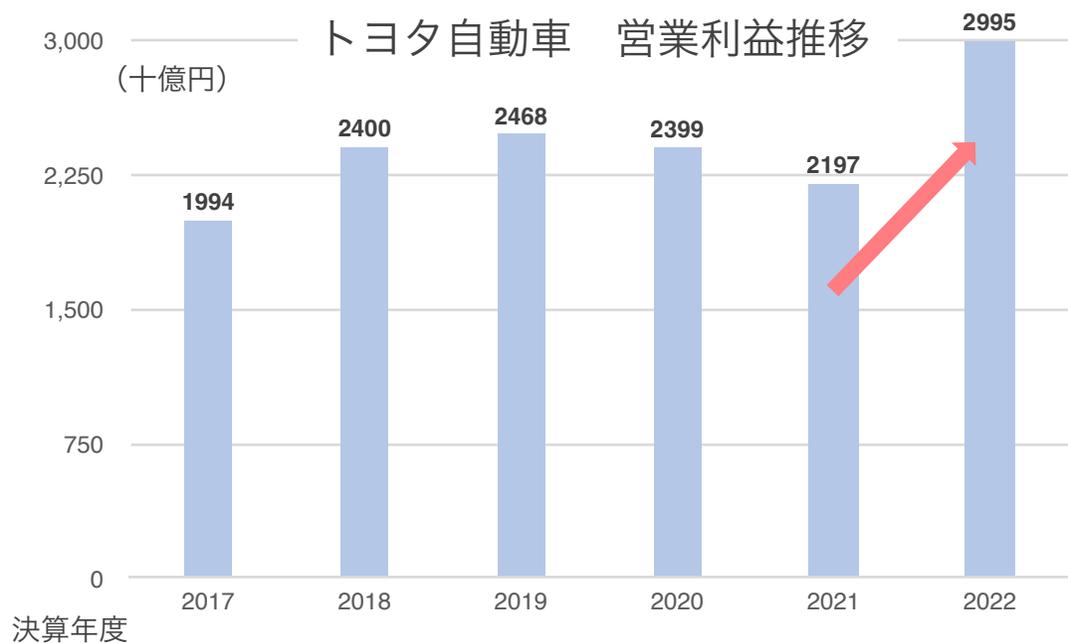
エネルギーコストを考慮  
した  
地産地消の家づくり

将来の気候変動を見越した付加価値の訴求



## 大企業は変化に対する生き残りをかけた適応を模索

2022年3月期決算にて過去最高益を発表したトヨタ自動車



8兆円の投資を行い、EV・水素・PHEVに本気を見せる



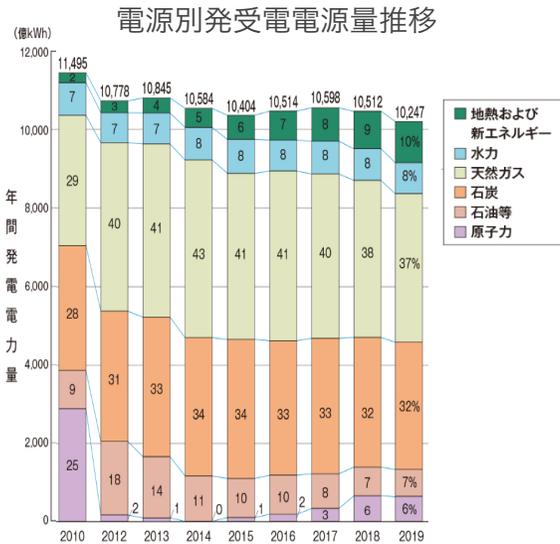
現在の得意分野を切り替えてでも、変化に適応しなければ生き残れない



# 中小企業でも行われる変化に対する新しいビジネス



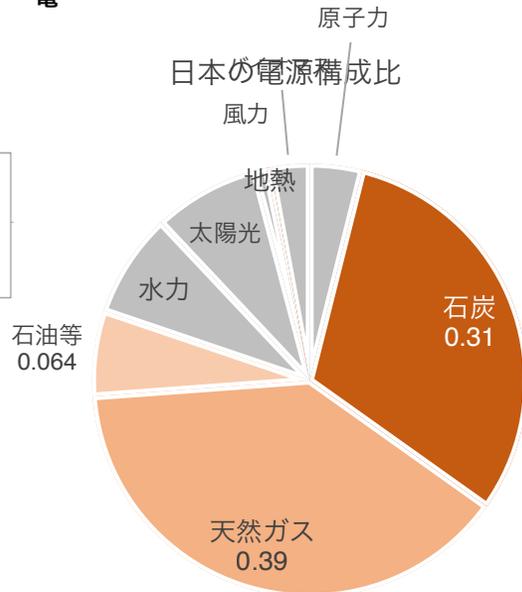
2011年以降の原発停止による電源構成の変化



資源エネルギー庁HPより

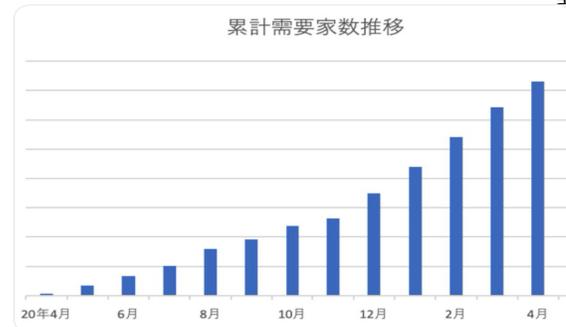
<https://www.fepc.or.jp/nuclear/state/setsubi/index.html>

日本の発電の70%以上がCO2を排出する火力発電



## 『CO2ゼロの自然エネルギー100%のみを販売』

\*CO2ゼロとはCO2排出係数ゼロのことを指します。



2007年の創業以降、環境意識の高まりを捉え契約者増加

ボーダレスジャパン(株) 田口社長 Twitterより

電気代の1%を・・・

- ① 自然エネルギー発電所増設への投資
- ② 自ら選んだ社会貢献活動に寄付

⇒毎月の環境貢献度を見える化し環境貢献

を実感

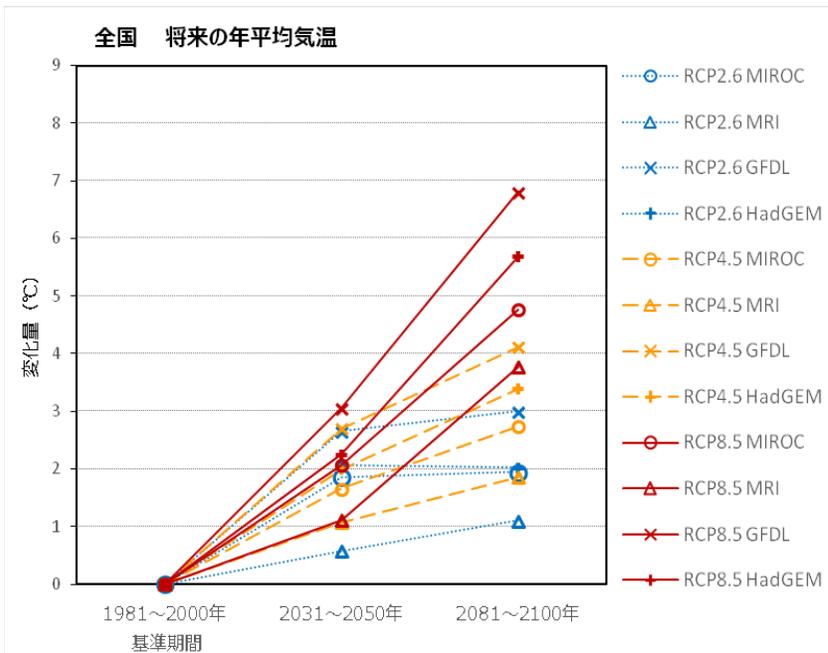
# 社会の変化を捉え、消費者の共感とメリットを訴求し、新たなビジネスチャンスを獲得



# 発生する様々な変化に適応し差別化の機会と捉える

—気候変動に避けられない/対応が必要な事象—

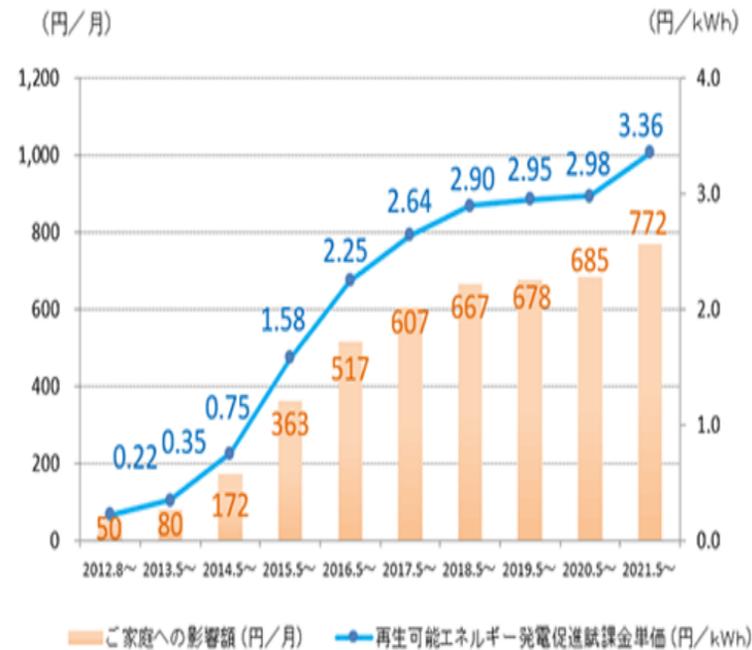
〈将来の平均気温の上昇〉



〈原油価格(WTI)の上昇〉



〈エネルギーコストの上昇〉



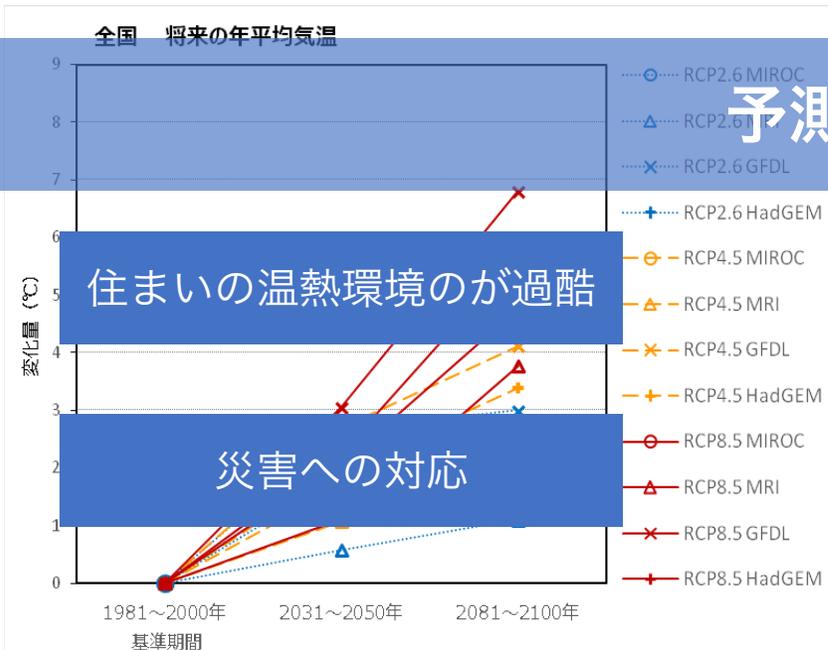
予想される変化をどのように、ビジネスの機会と捉えるのか？



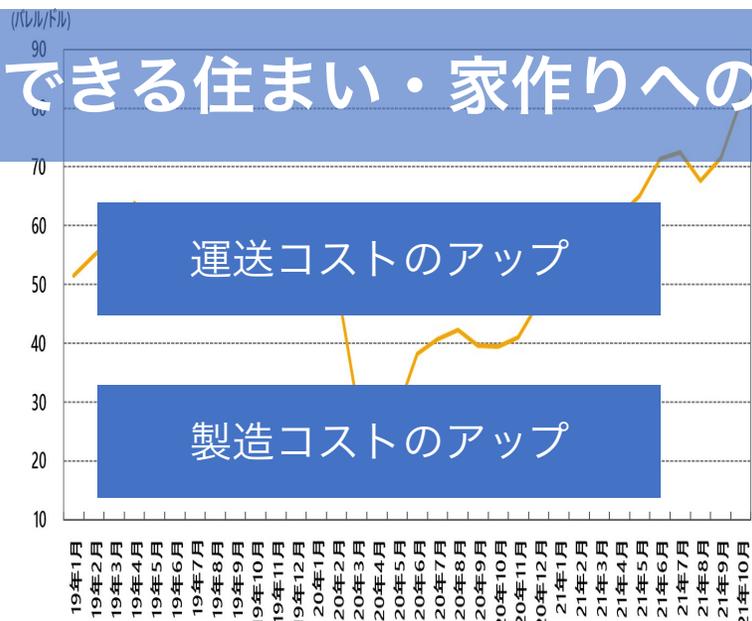
# 発生する様々な変化に適応し差別化の機会と捉える

—気候変動に避けられない/対応が必要な事象—

### 〈将来の平均気温の上昇〉



### 〈原油価格(WTI)の上昇〉



### 〈エネルギーコストの上昇〉



## 予想される変化をどのように、ビジネスの機会と捉えるのか？



## 気候変動の抑制・適応できる住まいの例

健康な暮らし

地産地消

地域特性に  
合った住まい

省エネ  
少ない暖冷房

災害  
レジリエンス

メンテナンス  
が  
しやすい

心地よく暖か  
い  
暮らし

家の可変性

良質なストック



50年、100年後も  
住まい手にとって  
価値がある住まい

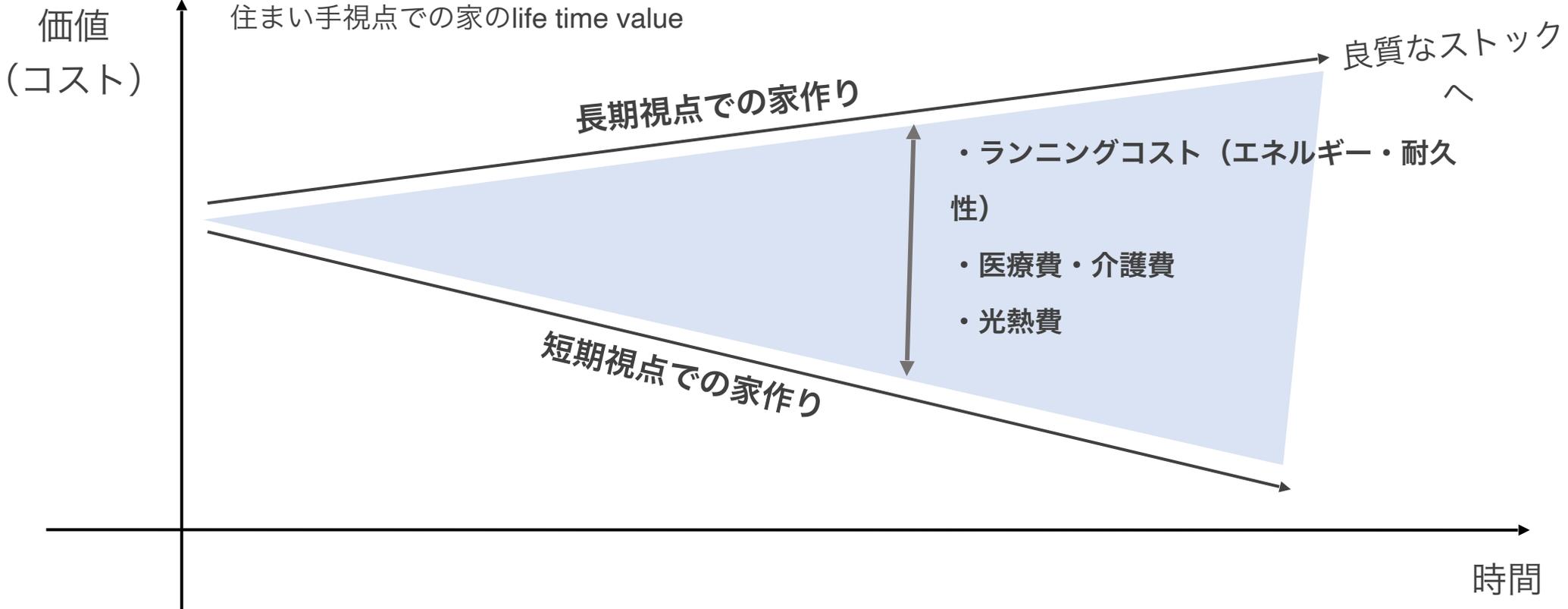
**顧客生涯価値 (Life Time Value) = 消費者が安心する要素**



気候変動を抑制・適応できる長期視点での家づくりは、

住まい手のライフタイム（生涯）にわたって様々な価値を提供し続けられ

る



最高気温

- ・夏 40°C前後
- ・冬 30°C前後

が日常的となる

2100年

※地球の温度1.5度上昇

今建てられる家が、50年後も存在していることを想定してみませんか



## NEOMA ACADEMY vol.009 「これからの家づくりで考える、気候変動の抑制と適応」

### 「気候変動と家づくり」

現在、皆様が設計されている住宅は将来に渡っても消費者に最適な住宅になるのでしょうか。

これからの厳しい気候変動の予想に対し、家づくりも大きく影響を受けると予想されます。

この気候変動に対しリスクを避ける「抑制」とポジティブにビジネスチャンスとして捉える「適応」の視点で

今回は国立環境研究所の岡先生にご講演を頂きます。



岡 和孝

Kazutaka Oka

### 講師紹介

#### 国立環境研究所 気候変動適応センター

民間シンクタンクにおいて14年以上にわたり気候変動の影響や適応に関する調査研究等に従事。

2018年7月に国立環境研究所に入所。  
気候変動影響・適応（主として、暑熱健康及びエネルギー分野）に関する研究を進めるとともに、A-PLAT運営や民間事業者のための適応情報の発信等に従事。





## 気候変動は企業の持続の可能性を左右する要素とな

- 気候変動による住宅の住まい手の影  
響

住宅内の温熱環境

- ・健康リスク：将来の気候条件での健康や住み心地の変化

甚大化する災害

- ・災害リスク：  
大雨、洪水、台風などの突発的な自然災害や生態系の変化による害虫被害

エネルギーコスト（光熱費）の増加

- ・エネルギーリスク：  
原油高騰、有限なエネルギー、  
暖冷房設備の使用負荷増 ⇒ 省エネ抑制とのバランスは？

ネガティブに捉えがちなポイントを、ポジティブに新たなビジネスチャンスへ

、 将来の気候変動を想定した長期視点の案作り



気候変動を皆さんと一緒に考えてきた上で、  
住まいを検討しているお施主様に、是非おつたえて欲しい3つの側面

エネルギーコスト

住まい人の健康

災害への対策

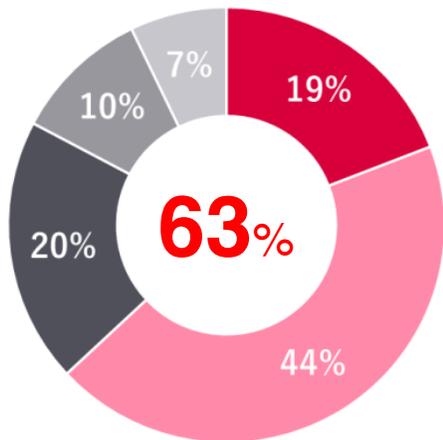
この先もその土地に残る一棟、一棟に対して、自信をもって安心できる住まいといえるだろうか



# 気候変動に対して大切に感じているが実際に行動を起こす、対価を払う割合多 くない

Q地球温暖化や気候変動問題に  
関心はありますか？

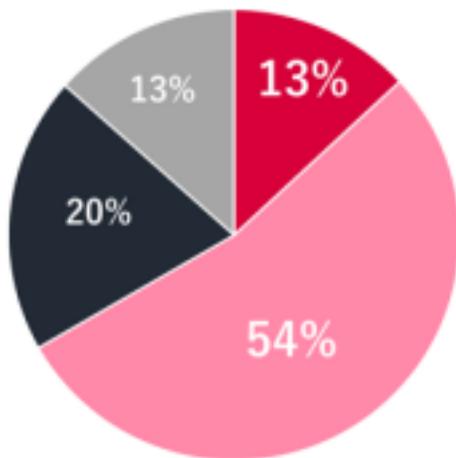
6割が地球温暖化や気候変動問題に  
関心があると回答。



- とても関心がある
- どちらかといえば関心がある
- どちらかといえば関心はない
- 全く関心がない
- わからない

Q気候変動問題に配慮する  
商品の購入意向

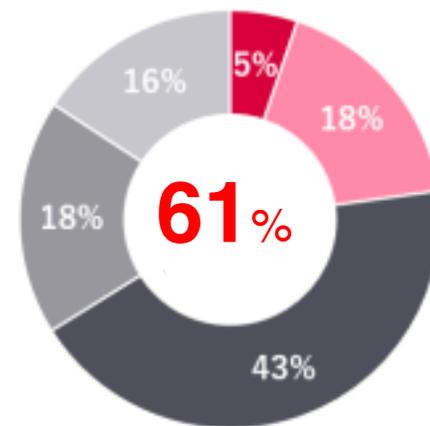
7割の生活者が、価格が1割程度高・同等の価格  
ならば  
気候変動に配慮した商品を選ぶ



- 多少高くても (1割程度) そうした商品を選びたい
- 同等の価格ならそうした商品を選びたい
- 気候変動対応商品かどうかはあまり興味はない
- 全く思わない

Q企業は気候変動対策を  
情報を分かりやすく 伝えていると思い

6割の生活者が企業の気候変動対応の  
情報はわかりにくいと感じている



- とても分かりやすく伝えている
- 分かりやすく伝えている
- あまり分かりやすく伝えているとは思わない
- 分かりやすく伝えていない
- わからない

sample\_78 (members.co.jp)より

## どこに価値を見出すことで実際に必要だ、欲しいと思えるのか



気候変動を考慮した長期的な住まいの要素 = 暮らし × 健康・住み心地  
心地

性能としてしっかりとした箱

健康・住み心地

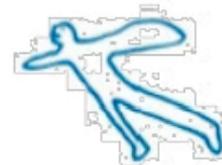
=

長期的な家づくりのポイント

断熱性能  
気密性能  
耐震性能 等

床、トイレ、  
睡眠  
風呂、肌、食  
事  
髪、目 等

- ・ 快適な室内環境への自動調整
- ・ 健康状態の変化を把握
- ・ 最適な食事等の生活提案
- ・ 先回りした治療の提案 等



Smart Life Projectで  
健康寿命をのばしましょう。

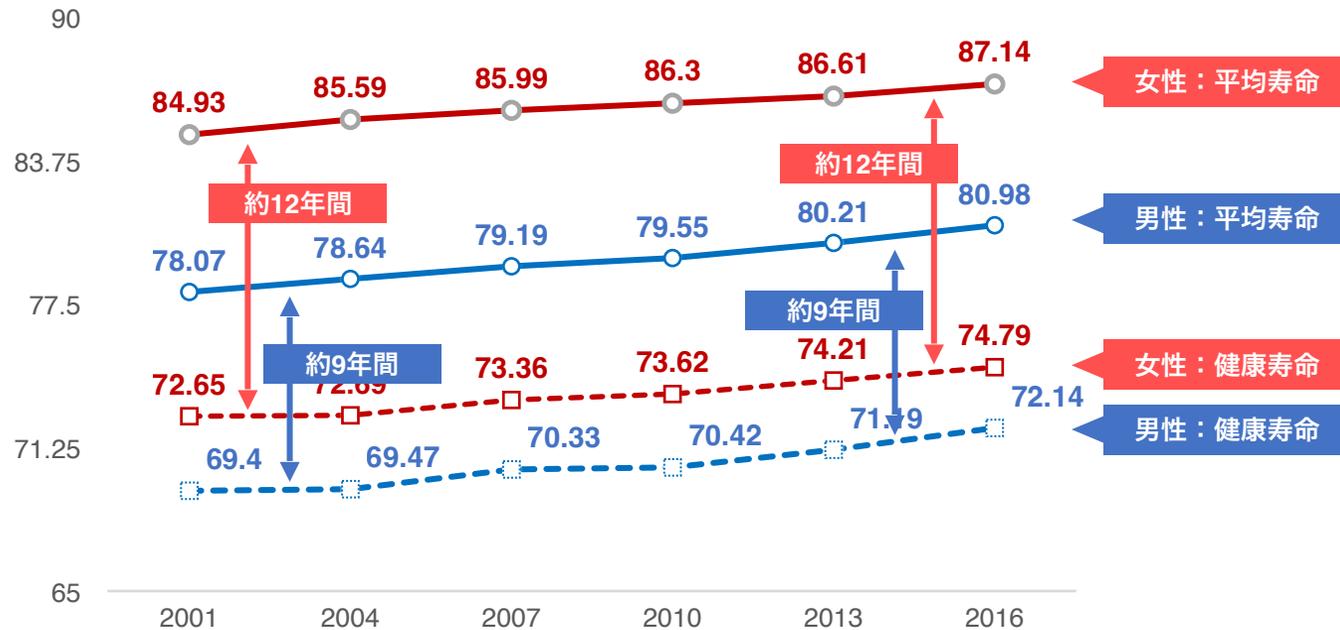
将来の厳しい気候条件渦では健康や住み心地にも変化が起きる



## 一次所得者である40歳の方がこれから住宅を建てる35年後の未来

### とは

#### 平均寿命と健康寿命の推移



#### 男女ともに平均寿命が伸長する

2016年：女性87.1歳(01年比：+2.2歳)  
男性81.0歳(01年比：+2.9歳)

#### 健康寿命も同様に推移

2016年：女性74.8歳(01年比：+2.1歳)  
男性72.1歳(01年比：+2.7歳)



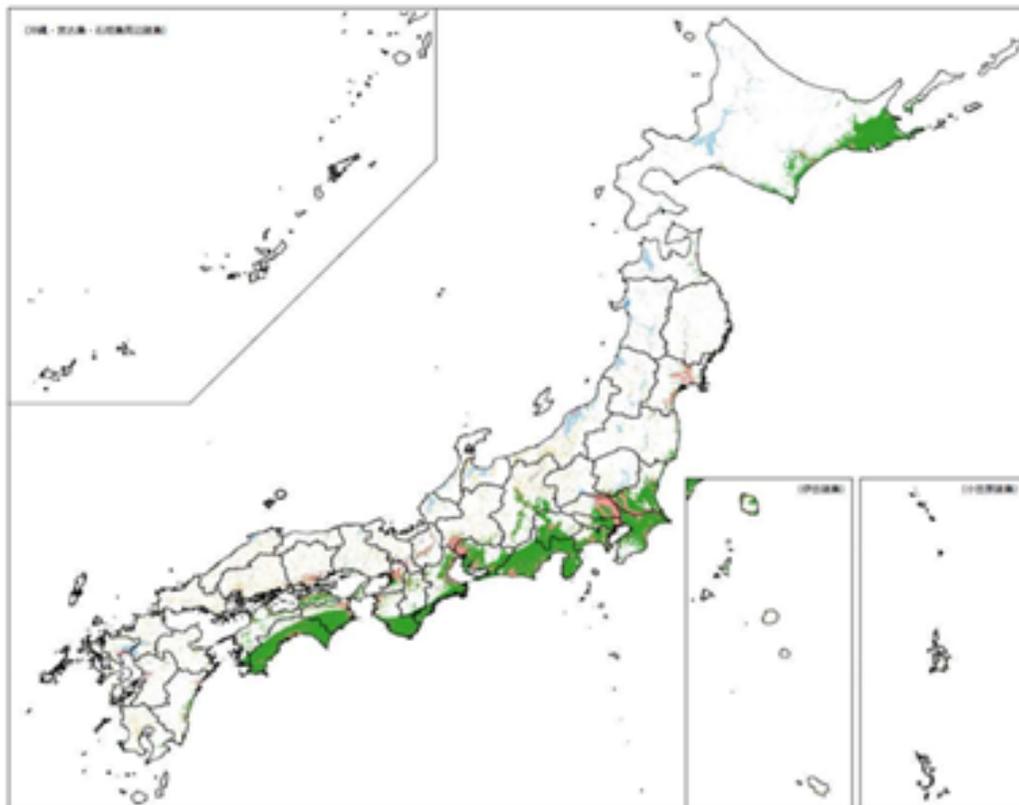
平均寿命が若干ながら健康寿命の増加率を上回る

厳しい環境変動の中で何年先でも安心して過ごせるための住宅とは



気候変動を考慮した長期的な住まいの要素 = 暮らし × 安全・安心

災害リスクエリアの重ね合わせ図



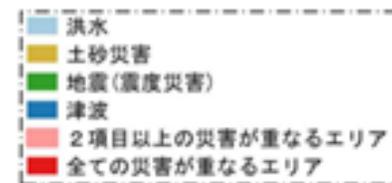
日本全国の将来人口推計

	2015年	2050年
人口	12,709万人	10,192万人

日本全国の4災害影響人口

対象災害	リスクエリア内人口 (2015) (総人口に対する割合)	リスクエリア内人口 (2050) (総人口に対する割合)
洪水	3,703万人(29.1%)	3,108万人(30.5%)
土砂災害	595万人(4.7%)	374万人(3.7%)
地震 (震度災害)	7,018万人(55.2%)	6,003万人(58.9%)
津波※	754万人(5.9%)	597万人(5.9%)
<b>災害リスク エリア</b>	<b>8,603万人(67.7%)</b>	<b>7,187万人(70.5%)</b>

※一部地域は津波浸水想定データの無いことから、その地域は含まれていません。



6

変わりゆく環境への「対応力」「回復力」「持久力」 → レジリエンス



# 気候変動を考慮した長期的な住まいの要素 = 暮らし × エネルギー

## コスト

### 値上がりが止まらない家庭の光熱費

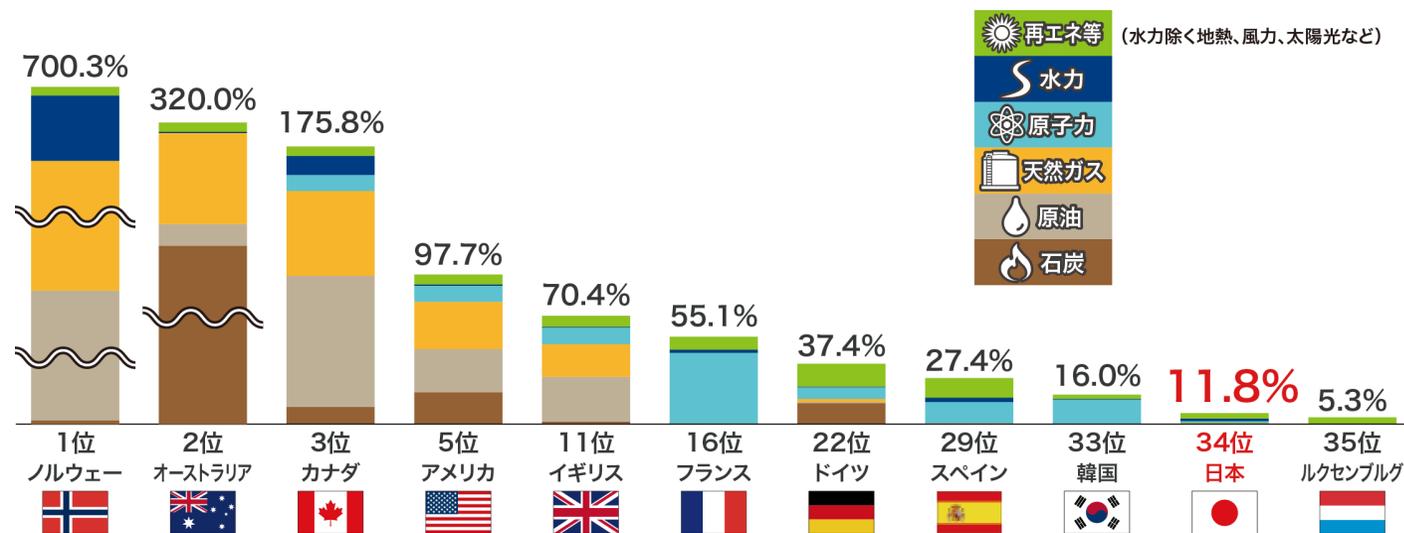
2022年4月に値上がりした電気代

電力会社	最新料金	前年料金	上げ幅
北海道電力	8,379	8,322	+57
東北電力	8,536	8,431	+105
東京電力エナジーパートナー	8,505	8,359	+146
中部電力ミライズ	8,214	8,076	+138
北陸電力	7,211	7,187	+24
関西電力	7,497	7,473	+24
中国電力	8,167	8,078	+89
四国電力	7,915	7,891	+24
九州電力	7,221	7,161	+60
沖縄電力	8,847	8,823	+24

2022年4月に値上がりしたガス代

電力会社	最新料金	前年料金	上げ幅
東邦ガス	6,952	6,859	+93
大阪ガス	6,502	6,410	+92
東京ガス	5,784	5,694	+90
西部ガス	6,524	6,456	+68

本国での自給率も低く、海外からの調達のコストは上昇するばかり



出典:

IEA「World Energy Balances 2019」の2018年推計値、日本のみ資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」の2018年度確報値。\*

表内の順位はOECD35カ国中の順位

エネルギーは当たり前前に使う時代から賢く使う時代へ



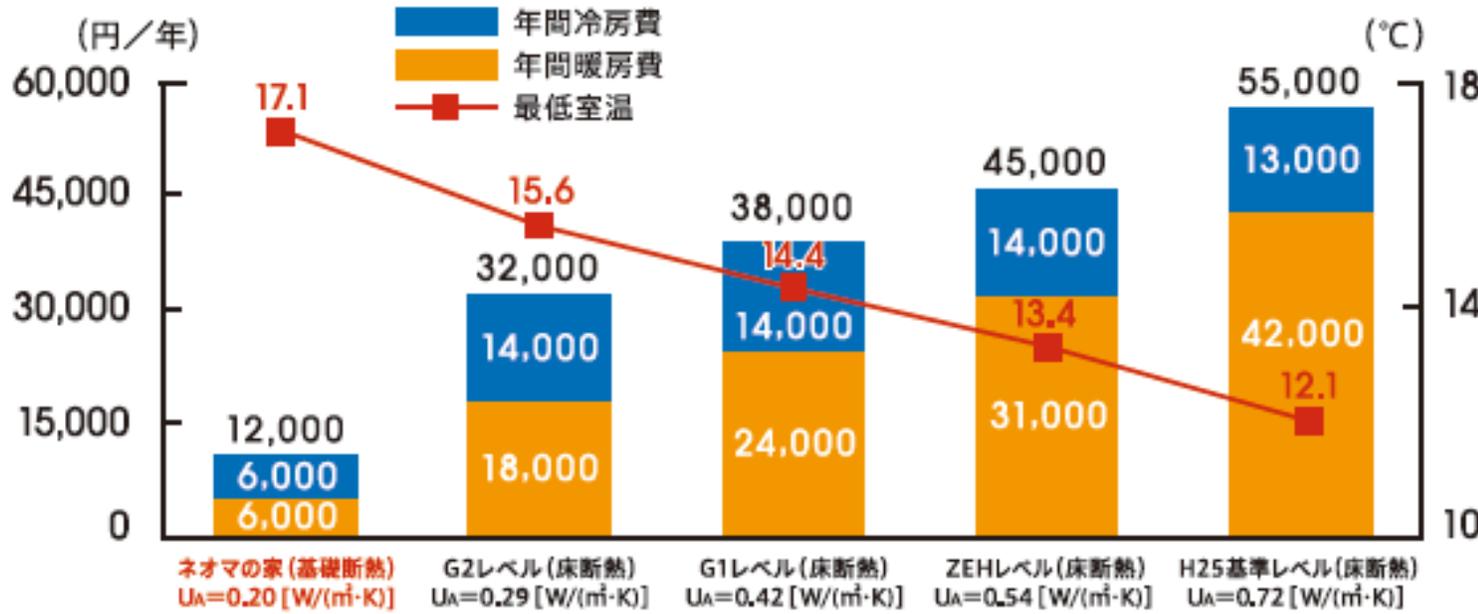
# イニシャルコストでの競争は短期的な目線での家づくりになる可能

性

1

## 温熱性能別 暖冷房費最低室温シミュレーション

〈モデル:ネオマの家 IBARAKI SAKAI MODEL 気象データ:茨城県 古河(5地域)〉



暖冷房費、室内温度シミュレーション設定条件 概要

- 計算プログラム: 温熱環境シミュレーションプログラム AE-Sim/Heat Ver.4.0.4 (Windows7 対応)
- 暖房方式: 居室間歇暖房 (設定温度は20°C)
- 暖房スケジュール: HEAT20のものに、主寝室のみ住宅事業建築主基準と同じスケジュールを3時間追加
- 在室者スケジュール、発熱機器スケジュール、照明設備スケジュール、局所換気スケジュール: 住宅事業建築主 基準
- 外皮性能: 外付けブラインドなしで計算
- 温度試算: 開口部の日射遮蔽として所定の窓に外付けブラインド設置で計算
- 換気: 住宅全体で約0.5回/hの換気量とし、ネオマの家のみ熱交換換気
- 開口部の日射遮蔽: 所定の窓に外付けブラインド
- 外皮性能: 外付けブラインドなしで計算
- 最低温度: 出現比率が3%以下となる作用温度で表示
- 電気料金単価: 27円/kWh
- 二次エネルギー熱量換算値: 3.6MJ/kWh

シミュレーションの詳細については弊社までお問い合わせください。

あるゆる想定からランニングコストまで考慮した住まいは消費者は欲している



## 今の家づくりから、気候変動の適応に取り組む意味

イニシャルコストが高価格となる長期目線の家づくり 訴求のチャンス

将来の地球の温度上昇は避けられない事実。

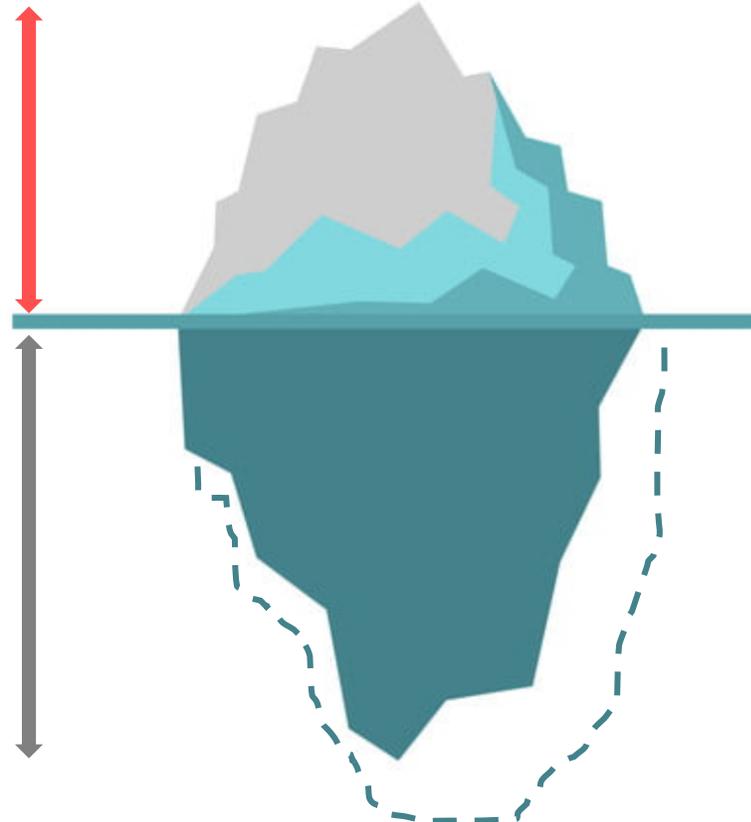
施主が見えてる住宅コストは氷山の一角

### 見えているコスト

- ・建物金額
- ・土地
- ・金利

### 見えていないコスト

- ・光熱費
- ・メンテナンス費用
- ・リフォーム費用
- ・その他...



各々の地域による気候変動によるリスクを理解し、

消費者へ説明することで

より長期視点での家づくりを促すきっかけと

なる

気候変動により増加が予想される

住まいにおけるリスク

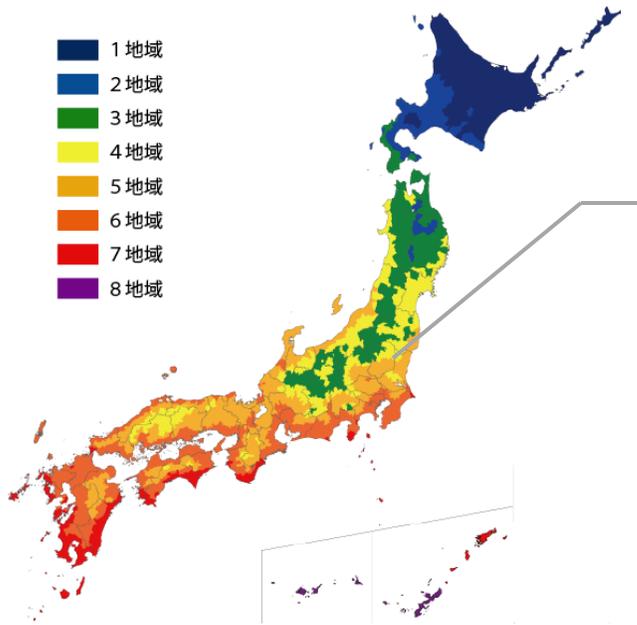
健康リスク

災害対策リスク

エネルギーリスク



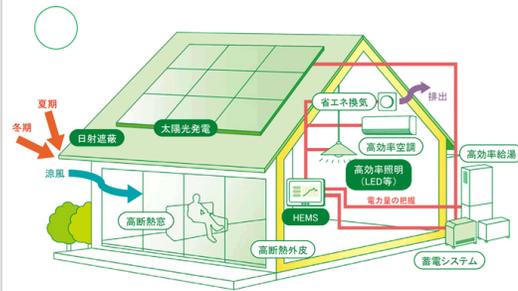
# 地域の気候変動を見据えた住まいは、消費者にその価値を納得させる



## その地域における気候変動のリスクを考慮した家づくり

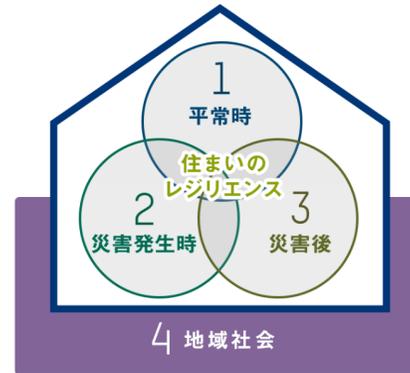
そのエリアで「最適な」住宅

性能



そのエリアで「最適な」災害

対策



そのエリアで「最適な」エネ

ルギー



その地域の現時点の最適ではなく、生涯価値を最大限高められる住宅の提案



## 断熱材の販売だけでなく、様々な場面でお手伝い出来るよう準備しています



### 市場調査

外部環境、競合状況など包括的に調査し  
経営戦略立案に向けた提案を行う



### 経営戦略

市場調査から現状把握、課題設定、ターゲット  
などの  
経営戦略立案からマーケティングをサポート



### 断熱提案

設定した経営戦略に基づき、住宅仕様を、断熱、日  
射  
エネルギーコストを外皮を含めて提案



### プロモーション

設定したターゲットに合わせたプロモーションをカ  
タログ、WEBなど通じて集客からクロージングまで支援



### 教育

工法、断熱などに加えて、市場に合わせた研修会開  
催  
後世代の経営幹部育成も支援

世界にやさしい  
ほうが格好いい。  
家づくりもそうだ。



これは、生き方の提案です。

断熱して夏涼しく、冬暖かく、快適に暮らすこと。  
あなたのためだけの選択ではありません。  
断熱することで、少ないエネルギーで暮らせる。  
その分、世界のエネルギー消費量も減らせる。  
それは、世界の誰かのためになる。

旭化成とはじめませんか。

NEOMA.FOAM

ネオマフォーム



## お知らせとお願い

■セミナー終了後のアンケートへのご協力お願い致します。

※終了後自動的にアンケート画面へ移行します

■今回のアーカイブは準備が整い次第、ご連絡させていただきます。

※申込者に限定して配信を予定

■本セミナーに関するお問い合わせなどありましたら、事務局にお問合せ下さい。

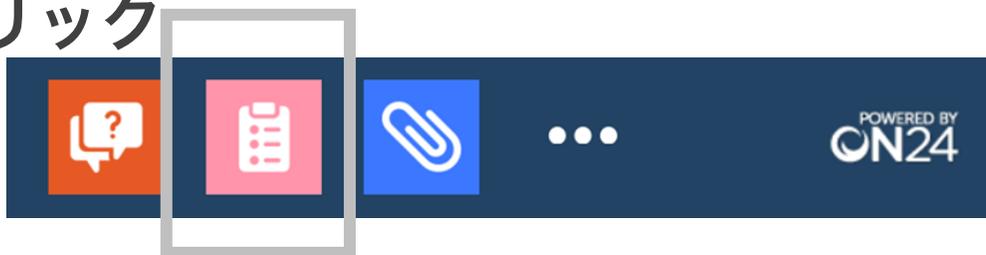
本日はご清聴、有難うございました。

引き続きNEOMA ACADEMYを宜しくお願い致します。



## アンケートへの回答方法

- 画面 下部のアンケートボタンをクリック



アンケートボタン

- ウェビナー終了後に  
自動的にアンケート画面に移動





## ■アンケートが表示されますので回答にご協力ください



NEOMA ACADEMY

姓	*	<input type="text"/>
名	*	<input type="text"/>
メールアドレス	*	<input type="text"/>
業種	*	<input type="text" value="選択..."/>
今回のセミナー全般について	*	<input type="text" value="選択..."/>
今回のセミナーを知ったきっかけ	*	<input type="text" value="選択..."/>
貴社の標準的な断熱レベルを教えてください		<input type="text" value="選択..."/>
今回の講演を聞いて、どのような事を知りたいですか？	*	<input type="text" value="選択..."/>
その他ご意見ご要望がございましたらご記入下さい (将来の暮らしの可能性に関して気になるテーマや技術など)	*	<input type="text" value="ない場合はなしとご記入ください。"/>



007

「全国スーパー工務店を取材して見えてきた。」

2022年2月8日（火）

講師 木藤 阿由子氏 **これからの『勝てる家』とは**  
株式会社エクснаレッジ 住宅知識ビルダーズ編集長

17:00~18:30

008

「永く住み継ぐことができる、住まいの温熱環境の在り方とものさし」

2022年3月29日（火）

講師 岩前 篤氏 近畿大学 建築学部学部長

17:00~18:30

009

「これからの家作りで考える、気候変動の抑制と適応」

2022年5月26日（木）

講師 岡 和孝氏 国立環境研究所 気候変動適応センター

17:00~18:30

010

決定次第ご連絡をさせていただきます

2022年7月末頃



## お知らせとお願い

■セミナー終了後のアンケートへのご協力お願い致します。

※終了後自動的にアンケート画面へ移行します

■今回のアーカイブは準備が整い次第、ご連絡させていただきます。

※申込者に限定して配信を予定

■本セミナーに関するお問い合わせなどありましたら、事務局にお問合せ下さい。

本日はご清聴、有難うございました。

引き続きNEOMA ACADEMYを宜しくお願い致します。



**NEOMA ACADEMY**

講演は終了しました  
ご参加いただきありがとうございました